

## 式辞

「庚子（かのえね）」の今年は、新型コロナウイルスで大きく混乱した1年でした。12月になりワクチンや治療薬開発のニュースが流れてくるようになりました。令和3年の辛丑（かのとうし）、一步前進する1年になることを期待しましょう。

さて、式辞の原稿は配付してもらいましたので、読み上げません。簡単な紹介をします

一つ目は、20代の頃講演会で出会って衝撃を受け、以来ずっと心に残っていた話です。3年前、講師の著書で再会しました。日進市にある公益財団法人アジア保健研修所（通称AHI）の創立者、川原啓美（かわはらひろみ）先生が医療協力のため行かれたネパールで体験されたことです。

二つ目は、今年生誕250周年となるベートーヴェンの「第九」について、私の楽しみ方を紹介しました。第4楽章のことばかり書きましたが、第1、第2、第3楽章もとても好きです。

式辞にありませんが、新型コロナウイルス感染症対策についてお願いです。現在感染拡大状況は非常に深刻さを増しています。医療現場の緊急事態宣言も出されました。感染することや濃厚接触者になることは誰しも起こりうるのですが、各自、それぞれが意識して行動することで全体の感染拡大状況を抑えることができます。

愛知県作成のチェックシートを配付してもらいます。一人一人が、他人事ではなく、真剣に気をつけてください。お願いします。

最後に、3年生の皆さんの進路希望が実現すること、そして、1年、2年、3年生の皆さんと1月5日に元気な姿で会えることを願っています。